

# 欧州委員会 食品安全 牛海綿状脳症 (BSE)

## 一般的情報

BSE / TSE についての一般的概観  
よくある質問  
報告及び概要文書

## 科学的助言

### 科学的意見

科学運営委員会の科学的意見：  
・ 地理的 B S E リスク評価 ( G B R ) についての意見  
・ EU 各国の G B R についての意見  
・ 第三国の G B R についての意見  
・ 各加盟国の B S E リスクに関する意見  
・ ヒトへの B S E の伝達及びリスクについての意見  
・ 淘汰方法についての意見  
・ 羊及び山羊における B S E に関する意見  
・ 動物性副産物及び特定の動物組織の安全性についての意見  
・ サーベイランスについての意見  
・ と畜の技術 / 実施についての意見  
・ 慢性消耗病についての意見

公衆衛生に関連する獣医学的手法についての科学委員会の意見

消費者に用いられる化粧品及び非食品製品についての科学委員会の意見

医薬品及び医療器具についての科学委員会の意見

B S E 診断薬

### 関連するプレスリリース

## 法律制定

委員会法律の年代順リスト  
一般的枠組み  
特定危険部位の除去  
サーベイランス及び検査  
BSE ステータス区分についての規則  
飼料禁止  
動物性副産物  
貿易規則

## 食品及び獣医事務局の調査とコントロール

加盟国  
第三国

## 貿易上の影響

BSE ステータスの決定  
証明書 / 輸入要件

## 統計

世界の BSE 発生概観  
BSE とスクレイピーについての加盟国の月報  
年次報告  
関連するプレスリリース

## 科学的意見

### 科学運営委員会の科学的意見：

#### < 地理的 BSE リスク評価 (GBR) についての意見 >

- 2002
  - ・羊及び山羊のための地理的 BSE リスク (GBR-S): 小型反すう動物における BSE が野外状況下でありうる又は確証がある場合に、牛の GBR の方法の小型反すう動物への適応
  - ・地理的 BSE リスク (更新)
  - ・科学運営委員会の意見及びその他のアウトプットの表現のためのガイダンス
  - ・EU 加盟国における GBR とその進展
  - ・地理的 BSE リスク (更新)
- 2000
  - ・リスク評価の手順のハーモナイゼーション
  - ・地理的 BSE リスク (最終意見)
  - ・国又は地域の GBR を評価するための方法
- 1998
  - ・指定された地理的領域のための BSE リスクの明確化
  - ・国又は地域の GBR を評価する方法

#### < EU 各国の GBR についての意見 >

- 2002
  - ・ギリシャ、フィンランド、オーストリア
  - ・EU 加盟州における GBR 及びその進展
- 2000
  - ・GBR についての最終意見
  - ・意見が基づく報告書は調べることができる

#### < 第三国の GBR についての意見 >

- 2003
  - ・アルジェリア、ベラルス、ブラジル、チリ、コスタリカ、キプロス、エストニア、旧ユーゴスラビアのマケドニア、リトアニア、パラグアイ、ウルグアイ、シンガポール、ニューカレドニア
- 2002
  - ・アンドラ公国、ニュージーランド、イスラエル、マルタ、スロベニア、ヴァヌアツ、トルコ、サンマリノ共和国、ラトビア、アイスランド、クロアチア、ブルガリア
- 2001
  - ・エルサルバドル、ナイジェリア、パナマ、コスタリカ、ケニア、ルーマニア、スロベニア、アルバニア、ブラジル、コロンビア、キプロス、チェコ共和国、エストニア、ハンガリー、インド、モーリシャス、パキスタン、ポーランド、シンガポール、スロバキア共和国、ボツワナ、リトアニア、ナミビア、ニカラグア、スワジランド、ウルグアイ
  
- ・アルゼンチン、オーストラリア、チリ、ノルウェー、ニュージーランド、パラグアイ、スイス、カナダ、アメリカ合衆国

## < 各加盟国の BSE リスクに関する意見 >

- 2003 ・ 1996 年 7 月 31 日後に生まれた英国の牛における BSE ( BARBS )
- 2001 ・ 1996 年 8 月 1 日からの英国における BARB BSE 6 例  
・ 1996 年 8 月 1 日後に生まれた英国の二番目の BSE 牛  
・ ドイツ及びフランスにおける BSE リスクに関してオーストリアによって提案された輸入規制のための科学的基礎
- 2000 ・ 英国における BSE の流行の進展のいくつかの重要な様相をモニタリングすること ( 更新 )  
・ ( 1 ) フランス及びアイルランド共和国における BSE リスクに関して 3 ヶ所の加盟州によって提案された輸入規制、 ( 2 ) BSE リスクに関してフランスによって提案された対策、及び ( 3 ) 豚、鶏、魚及び伴侶動物を含む全ての飼育動物の餌から動物由来たん白質を排除するための科学的基盤  
・ 骨付き子牛肉の英国からの輸出  
・ 骨付き肉の消費を禁止する英国の決定
- 1999 ・ 英国から輸出された牛由来製品に適用可能な特定の対策を確立する 1998 年 10 月 28 日の法令を修正する草案の法令についてのフランス政府への AFSSA の 1999 年 9 月 30 日の助言の科学的なグラウンド。  
・ 英国における BSE の流行の進展のいくつかの重要な様相をモニタリングすること
- 1998 ・ 英国によって 27.01.98 年 1 月 27 日に EC に提出された、英国のデータベース輸出スキーム及び BSE 症例の子の強制的なと殺についての英国の提案の改訂版

## < ヒトへの BSE の伝達及びリスクについての意見 >

- 2003 ・ 有機リン酸中毒と BSE の起源における仮説的關係
- 2002 ・ TSE / BSE の可能性のある伝達者としての死肉食性鳥類  
・ 生物医学的な調査における非ヒト型霊長類の必要性に関する声明
- 2001 ・ ヒトの TSE のための非ヒト型霊長類の使用に関する科学的意見
- 2000 ・ BSE 因子のヒトの経口暴露：感染価及び種の壁
- 1999 ・ BSE に関する食品を介したヒトの暴露リスク  
・ BSE の水平伝達の可能性
- 1998 ・ BSE と牛の外部及び内部寄生虫に対する殺虫剤として使用される有機リン酸類の関連性
- 1997 ・ 特定危険部位のリスト

## < 淘汰方法についての意見 >

- 2002 ・ 英国及びデンマークの現在の状況下の異なった淘汰計画によって提供された追加的な予防措置
- 2000 ・ 牛の BSE に関する淘汰

## < 羊及び山羊における B S E に関する意見 >

- 2001
  - ・ 小型反すう動物の BSE がありそうな / 確認される場合の小型反すう動物産物の安全性
  - ・ 小型反すう動物の BSE が国内状況下で見つけられた場合の先見的リスク評価
- 2000
  - ・ 小型反芻獣の特定危険部位（羊及び山羊の BSE 感染のリスクについての SSC の意見のフォローアップ）
  - ・ 羊における臨床症状及び臨床症状前の TSE 疾病の診断並びに TSE 株の異なった生物化学的診断のためのクライテリア
  - ・ 羊における輸血による BSE 伝達についてのヒューストンらの報告（2000 年 9 月 16 日 Lancet）の影響
- 1999
  - ・（1）羊及び山羊の BSE 感染のリスクについての 1998 年の SSC の意見及び（2）羊における TSE のための調査及びサーベイランスについての 1999 年の SEAC サブグループの報告に基づいてとられる措置
  - ・ 羊の繁殖及び遺伝子型別的手段、すなわち羊がスクレイピー抵抗性となって繁殖するかどうか
  - ・ 1999 年に公表された、羊における TSE のための調査及びサーベイランスについての SEAC サブグループの報告
- 1998
  - ・ 羊及び山羊の BSE 感染のリスク
  - ・ BSE に感染するリスクに関する羊及び山羊における TSE のサーベイランス及び EU レベルでとられる関連措置
  - ・（1）羊及び山羊の BSE 感染のリスクについての 1998 年の SSC の意見及び（2）羊における TSE のための調査及びサーベイランスについての 1999 年の SEAC サブグループの報告に基づいてとられる措置

## < 動物性副産物及び特定の動物組織の安全性についての意見 >

- 2003
- ・牛のタローに由来するタローの安全性
  - ・高温度（150 度、3 時間）及び高圧アルカリ加水分解の方法による動物由来廃棄物の処理
  - ・TSE を含む微生物因子に汚染したかもしれない動物性副産物の安全な廃棄又は使用のための異なるオプションからのリスク評価の枠組み
  - ・動物性副産物の安全な廃棄のための 6 種類の異なった方法
  - ・動物の飼料又は肥料として利用される牛の骨由来のリン酸 2 カルシウム及びリン酸 3 カルシウムの安全性
  - ・反すう動物の骨又は皮に由来するゼラチンの TSE リスクに関する安全性（更新）
  - ・TSE のリスクに関する野生魚の魚粉の養殖魚への給餌及び魚の再利用
  - ・豚の特定危険部位の指定のための潜在的要件
  - ・牛の自律神経系の BSE リスク
  - ・BSE リスク低減のための小型焼却炉の使用
  - ・潜在的に TSE に感染した動物由来物質の開放系焼却
  - ・BSE / TSE を含むかもしれない動物の死体及び他の動物由来物質を扱うための埋却の利用
- 2002
- ・反すう動物の骨又は皮に由来するゼラチンの TSE リスクに関する安全性（更新）
  - ・高温度（150 度、3 時間）及び高圧アルカリ加水分解の方法による動物由来廃棄物の処理（更新）
  - ・反すう動物組織における TSE 感染性分布（更新）
  - ・特に動物の TSE 及び BSE からのリスクについて、羊の腸及びそれに由来するナチュラルケーシングの安全性
  - ・小型反すう動物物質の安全な供給（2002 年 4 月 4-5 日 SSC 意見の補完）
  - ・羊における輸血による BSE の伝達に関する最近の論文が意味すること
  - ・反すう動物の骨又は皮に由来するゼラチンの TSE リスクに関する安全性（更新）
  - ・特に動物の TSE 及び BSE のリスクに関する動物由来レンネットの安全性
  - ・高温度（150 度、3 時間）及び相応する高圧アルカリ加水分解の方法による動物由来廃棄物の処理
  - ・背根神経節を含む牛のせき柱によって起こるヒトの BSE リスクの評価
  - ・牛の胚の安全性：BSE の垂直伝達の可能性についての SSC の意見の修正
  - ・小型反すう動物物質の安全な供給
  - ・小型反すう動物における BSE の存在を調査するための提案方針
  - ・牛由来レンネットの安全性
  - ・筋肉におけるプリオンのステートメント
  - ・豚粘液由来のペプチド：TSE に係るリスク
  - ・反すう動物組織における TSE 感染性分布
- 2001
- ・BSE の起源と伝達に関する仮説
  - ・地理的 BSE リスク（GBR） の国からの供給
  - ・医療用具のための GBR の国からの反すう動物物質の供給（更新）
  - ・牛、羊及び山羊からの反すう動物の骨又は皮に由来するゼラチンの TSE リスクに関する安全性（更新）
  - ・TSE の及びその他の物質に汚染したかもしれない肉骨粉及び他の産物の安全な廃棄又は使用のための異なるオプションからのリスク評価の枠組み
  - ・牛、羊及び山羊の消化管に關与する脂肪組織：TSE リスクの可能性の評価
  - ・牛、羊及び山羊からの反すう動物の骨又は皮に由来するゼラチンの TSE リスクに関する安全性（更新）
  - ・反すう動物のと畜副産物から得られるタローの安全性（修正）
  - ・反すう動物の皮からのコラーゲン製品の TSE リスクに係る安全性
  - ・反すう動物に由来する有機肥料の安全性

- ・特定の牛組織及び特定の動物由来産物の BSE に関する安全性
- ・TSE に係るミルクの安全性
- 2000 ・フィンランドにおける毛皮動物の飼料としての反すう動物の特定危険部位のコントロールされた使用の提案について
- ・反すう動物の骨から沈殿し、動物飼料添加物として使用されるリン酸 2 カルシウムの安全性
- ・BSE 因子又はその他の病原因子に汚染したかもしれない肉骨粉の安全な取扱い、移動及び一時的貯蔵
- ・動物飼料原料の交差汚染を形成するほ乳動物由来肉骨粉についての SSC の意見に関する報告書
- ・報告書：科学運営委員会及びその TSE / BSE についての学際的なアドバイスを有した、科学委員会から委員会への科学的アドバイス
- ・牛の皮に由来する加水分解たん白質の安全性（更新）
- ・TSE リスクに関する、局所適用の化粧品に使用されるヒトの毛髪の加水分解物に由来するアミノ酸の安全性についての考察
- ・ゼラチンとタローの生産のためのせき柱の使用についての量的リスク評価
- ・TSE リスクに関しての反すう動物の血液の安全性
- ・BSE 因子のヒトの経口暴露：感染価及び種の壁（予備的）
- ・ゼラチンの安全性
- 1999 ・同種リサイクル：非反すう家畜における TSE 増幅に関して、餌として動物性副産物を再利用することによって生じるリスク
- ・“ BSE リスクを無視できる（閉鎖した）牛群 ” に関する条件
- ・死亡家畜及び死亡動物に由来する生材料を経てヒトの食品チェーン及び動物の飼料チェーンに入る毒性物質のような、非定型的伝達物質、定型的感染性物質又は他のハザードのリスク
- ・生材料中の TSE 感染性を不活化 / 除去する能力の点から、一般的に利用される産業上のゼラチン製造過程との同等を考慮するゼラチン製品のための “ 133 、20 分、3 気圧の加熱 / 加圧条件 ” の評価
- 1998 ・反すう動物の組織に由来するタローの安全性
- ・データに基づいた輸出計画の副産物として生産された骨の安全性
- ・牛の皮に由来する加水分解たん白質の安全性
- ・ほ乳動物に由来する有機肥料の安全性
- ・動物飼料原料の交差汚染を起こすほ乳動物由来肉骨粉
- ・非反すう食品生産用農場動物に給餌される、ほ乳動物に由来する肉骨粉の安全性（更新）
- ・反すう動物の骨から沈殿し、動物飼料添加物として利用されるリン酸 2 カルシウムの安全性
- ・反すう動物の組織に由来するタローの安全性
- ・自然又は実験的に TSE に感受性のある、ほ乳動物からの肉骨粉の安全性
- ・ゼラチンの安全性
- ・反すう動物の組織に由来するタローの安全性

## < サーベイランスについての意見 >

- 2002 ・新しい迅速 BSE 死後検査の評価のための野外試験のデザイン
- 2001 ・統計学的に信頼できる BSE / TSE サーベイのための要件
- 1999 ・1999 年 6 月 24-25 日の科学運営委員会会合の議事 ( BSE 検査 : BSE 診断のための候補となる 4 種類の検査法の評価 )

## < と畜の技術 / 実施についての意見 >

- 2002 ・スタンニング法と BSE リスクについての科学的報告 (ある種のスタンニング法を適応したときに血液や屠体のなかに脳の組織が播種されるリスク)
- ・スタンニング法と BSE リスクについての科学的報告
- 2001 ・スタンニング法についての予備的科学的意見・報告

## < 慢性消耗病についての意見 >

- ・慢性消耗病と、ヒト及び動物飼料チェーンにリスクを運ぶかもしれない組織

## 公衆衛生に関連する獣医学的手法についての科学委員会の意見

- 1998 ・と畜手順と方法の安全性 : 反すう度物のと殺過程の間の空気注入スタンニングを使用することによる異なった組織の交差汚染を通した BSE 感染性の拡大のリスク

## 消費者に用いられる化粧品及び非食品製品についての科学委員会の意見

## 医薬品及び医療器具についての科学委員会の意見

### BSE診断薬

- ・LIA 検査 ( Prionics ) と CDI 検査 ( InPro ) を用いて達せられた新しい迅速な BSE 死後検査の結果の野外試験評価
- ・2002 年 11 月 7-8 日の子承された、小型反すう動物で TSE を検出する迅速死後検査の評価のためのプログラム
- ・牛における BSE 診断のための 5 種類の迅速検査の評価 ( 2 回目 )
- ・牛における BSE 診断のための検査の評価

#### 関連するプレスリリース

- ・委員会は新しい BSE 検査を承認
- ・BSE 検査についてのよくある質問
- ・BSE : 委員会は 5 種類の新しい検査を評価